

令和2年4月17日

志布志市立松山小学校



松山つ子

学校だより 4月号

令和2年度のスタート

校長 森吉研一

令和2年度がスタートしましたが、これまでに経験したことのない新型コロナウイルスの感染防止対策を考えながらの新年度となりました。本県では、新年度が始まり、子供たちも登校していますが、緊急事態宣言を受けた都道府県では、学校も休業が続いています。志布志市では、感染者が発表されておりませんが、いつ・どこで感染するか分からないことから、学校においても「換気が悪い密室空間にしない。」「多くの人が密集しない。」「近距離での会話や発声をしない。」を基本原則に教育活動を行っています。具体的には、全校児童が集まる集会活動を中止したり、放送による全校朝会に変えたりと対応しています。また、教室等の室内では、マスクを着用するようにしています。今後も感染防止策として、行事の変更等も考えられますので、御理解と御協力をお願いします。

さて、本年度は創立148年を迎えます。伝統を引き継ぎながら、学校教育目標である「知的好奇心を高め、よく学び、よくきたえ、心豊かに生きる子供を育成する。」の目標達成に向け、職員一丸となり取り組んでまいります。もちろん、子供の健全育成のためには、家庭・学校・地域が一体となり、子供を育てることが大切です。開かれた学校を目指し、家庭・地域・関係機関等との連携を強化し、「いきいき きびきび 元気いっぱい やる気いっぱい あいさついっぱいの松山小学校」(キャッチフレーズ)になるよう、これまで同様、皆様のご理解とご協力をよろしく申し上げます。

下記のことについては、本年度も重点的に取り組みます。

《行動からの教育》

※ 基本的な生活行動 100%徹底 『合い言葉「そろえましょう3つのあ」』

- ①あいさつ・返事
- ②あつまり (マナー、無駄話ゼロ等)
- ③あとしまつ (履き物のかかと、学習用具や遊具など)

《結果責任を果たす教育》

※ 学力向上 (個に応じたこだわりの指導)

- ①学力5点アップ、どの子もあと1問
- ②一人30分の読書
- ③子供の事故「0」
- ④説明責任と広報活動

《環境からの教育》

※ 整理・整頓・掃除 (3S) の徹底

- ①教育的に配慮された設営
- ②花いっぱいの美しい環境 (一人一鉢運動)
- ③安心・安全で衛生的な環境

この3点「行動からの教育」、「結果責任を果たす教育」「環境からの教育」を大きな柱とし、まっおの教育 (まじめに学び、考える子供。つよい心と身体をもつたくましい子供。おもいやりなどの豊かな心をもつ子供。) を目指します。

また、志布志に伝わる「きらり輝く三つの教え」:「煮しめ」の教え=個性の伸長、「つけあげ」の教え=確かな変容、「にぎりめし」の教え=感謝の心 についても上記の教育活動を通し、子供に培われるものと思っています。家庭でも取り組める3S(整理・整頓・掃除)などは、親子で話し合いながら家庭でのルールを決め、取り組んでいただくようお願いします。

※ 緊急事態宣言を全国に広げて発表されたことを受け、今後、臨時休校や行事の中止または延期が予想されます。3月の臨時休校同様に家庭での過ごし方について、子供と話し合い、規則正しい生活が送れるようにしてください。

